

北海道で回収された野鳥から 鳥インフルエンザウイルス検出！

【概要】

- ・北海道美唄市で令和5年10月4日(水)に死亡したハシブトガラスが回収され、同日に簡易検査を実施したところ、
A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応を確認。
- ・本事例は、**今シーズンで一例目**の、
国内野鳥における高病原性鳥インフルエンザ発生が疑われる事例。
- ・今後、高病原性鳥インフルエンザウイルスの遺伝子検査を実施予定。
※昨シーズンの国内発生状況や、欧州・米国の9月までの発生状況より、
今シーズンにおいても**嚴重な警戒**が必要。

<生産者の皆様へ>

- ・これから渡り鳥の**本格的な飛来シーズン**を迎えます。
- ・本病発生防止のため、各自、飼養衛生管理基準の内容を改めて点検し、
 - ①**早期発見・早期通報**の再徹底
 - ②家きん飼養農場の**防鳥ネット**の再度の確認と**人・車両の出入り**の
嚴重管理
 - ③農場 周辺**消石灰散布**など消毒の徹底等による農場へのウイルス
侵入防止の徹底 を心がけ、
不遵守の場合には大至急改善してください。

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

家畜の病気等についてのお問い合わせは山梨県西部家畜保健衛生所まで
電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018